

東郷元帥記念公園の改修整備について

■ 整備の背景・目的

【整備の背景】

○ 震災後の帝都復興公園として開園

東郷元帥記念公園は関東大震災後の昭和4年に開園し、13年に隣接していた東郷平八郎私邸の寄付を受け現在の公園形態となった。現在の公園は昭和40年に整備され、以後部分改修を重ねながら、今日に至ったという状況である。

○ 九段小学校建替に伴う再整備

公園に隣接する九段小学校の建替えと連携しつつ、歴史的経緯を尊重しながら、より一層地域に愛される公園としてリニューアルするため、近隣住民や関係機関との合意形成を図りながら整備計画の策定を行う。また、公園整備を進めるにあたっては、九段プールの撤去、東郷坂と連携した動線計画など大きな改変要因となる。

○ 公園の利用ニーズに対応した施設整備

今の公園施設では、若年層特に子供利用の増加・住民の高齢化・バリアフリーへの要望など公園の利用者層と価値観・社会事情も変わり、利用者のニーズに十分に対応できていないことから、公園の上段、中段、下段、法面など利用状況を踏まえた公園施設の再配置が求められている。

【整備の目的・配慮事項】

小学校建替の機会に、公園も全面リニューアルする。

- ・ 上記のような様々な課題を改善し、現代のニーズに対応した公園に。
- ・ 整備内容は、東郷元帥記念公園の特性（歴史など）を十分に配慮する。



■ これまでの協議会の流れ

	平成 27 年度					平成 28 年度										
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
協議会	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回						
公園設計	設計条件の整理・検討				公園樹木調査				平面整備プラン 概算工事費算出 →工事予算要望				施設整備プラン		実施設計	
関連事業					ボーリング調査（園内2か所）				九段小学校舎整備工事							

■ コンセプト

○ 多様性の確保・使いこなしの継承

- ・ おいかけっこ、ラジオ体操、休憩など様々な使い方を許容する公園デザインとする。
- ・ 座れる場所や木陰を確保する。
- ・ 下段広場と中段広場をつなぐ坂を継承する。

○ 周辺との連続性の確保

- ・ 公園エントランスの設え、東郷坂の動線を補う公園園路の抽出により、周辺との連続性を確保する。

○ 歴史性の継承

- ・ 帝都復興公園のシンメトリー性を継承する。
- ・ 東郷元帥邸宅の面影（ライオン像、カ石）など、歴史を感じさせるものを継承する。
- ・ 大径木の保存とともに再配置による更新を図る。

■ 模型

【現況模型】



【計画模型】



■ 協議会の様子



東郷元帥記念公園の歴史

■ 公園の沿革

時期	出来事
番町地区の沿革	江戸時代初期～末期 : 旗本屋敷 明治～昭和初期 : 伯爵・子爵等の華族や政府役人の邸宅地
小学校・公園の沿革	
明治36年	上六尋常小学校 創立(現在の九段小学校)
大正12年	関東大震災により、小学校消失
大正13年	震災復興公園の議決
大正15年	震災復興小学校として、今の校舎を建設
昭和4年7月	帝都復興計画公園(旧称上六公園)として開園。面積2728.23m ²
昭和12年11月	旧東郷邸を同記念会より建物と共に寄付受領。昭和13年11月公開 面積3012.43m ²
昭和16年1月	上六公園と東郷元帥邸を合併し、東郷元帥記念公園とした。 ・更に東郷元帥記念会より、東側隣接地の一部寄付(第二次)を受けた。面積1377.09m ²
昭和20年5月	空襲により、土蔵を残し元帥邸の建物は全焼。
昭和24年8月1日	寄付地(第二次)に麴町保育園が建てられた。
昭和25年	東京都より、特別区(千代田区)に移譲。
昭和40年3月	麴町保育園撤去→寄付地を整備し公園施設を拡充し、現在に至る。面積7117.75m ²
昭和60年3月	震災対策用応急給水施設築造工事 竣工
平成17年10月	介護予防遊具の設置工事
平成24年9月	擁壁復旧工事(東郷坂など)

■ 公園の歴史的な移り変わり

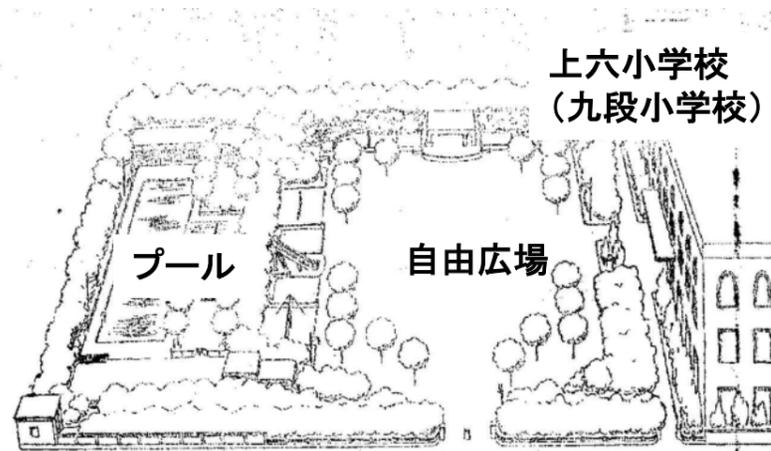
【上六公園(下段の広場) (昭和4年～)】

○当時の公園整備の考え方

- ・ 小学校と公園が一体となり、地域コミュニティの中心となるよう配慮。
- ・ 公園と道路との境界柵は容易に越えられるよう低くし、災害時の住民の避難地となるよう配慮。
- ・ 小学校との境界も、管理上必要な程度にとどめ出入りを自由にしている。

○震災復興小公園とは

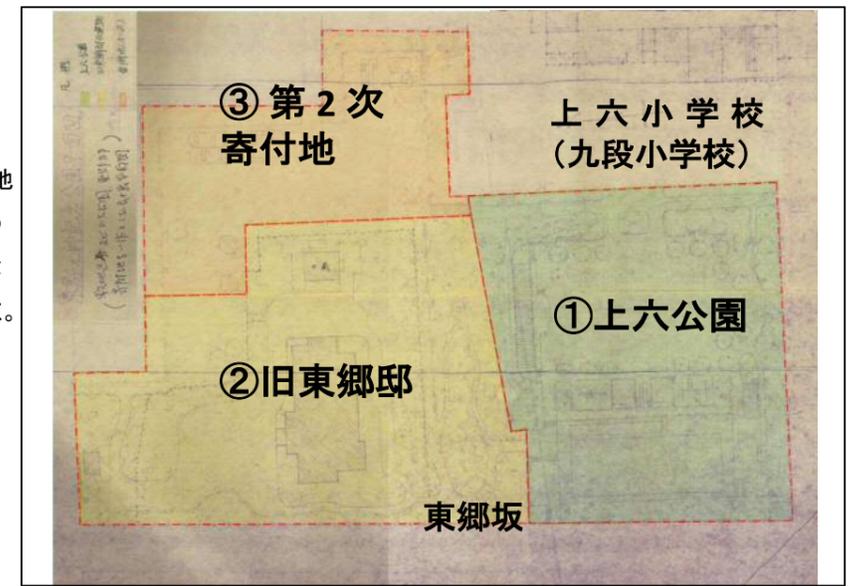
関東大震災後の帝都復興事業として、東京市が「小公園と小学校を一体整備」した52件のプロジェクト。区内でその名残が残っているのは、「本公園+九段小学校」のみで、希少。



【上六公園+旧東郷邸】

○当時の公園整備の考え方

- ・ 昭和13年東郷邸併合
 - ・ 昭和16年東郷元帥記念会より第二次寄付地
- ※これにより、すでに戦前に、現在の公園の敷地が形づくられた小学校と公園が一体となり、地域コミュニティの中心となるよう配慮。

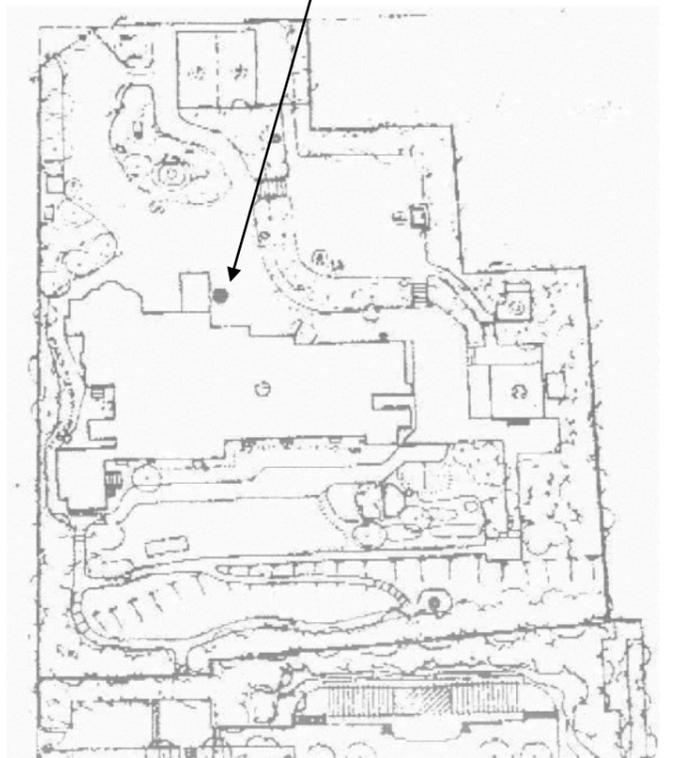
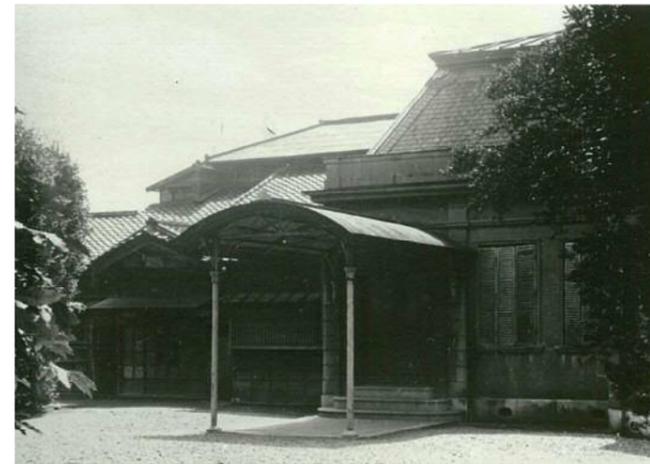


ライオン像
東郷邸の玄関脇に、
昭和15年5月設置。



<写真>

- ・ 上: 東郷邸の北側(玄関周辺)
- ・ 下: 東郷邸の南側



これまでの協議会の流れ

○10回実施（平成27年12月～平成29年2月）

第1回(H27. 12. 10)

主な議題：公園の美点や課題の把握、公園のあり方の検討

【主な意見や論点】遊び場として機能している／死角など安全で快適という点で改善の余地がある
／喫煙との共存・棲み分け／斜面を使って楽しむ／公園は心の故郷／ライオンさんの公園など愛着あるものを残す／子ども視点のみならず多くの人が使う配慮も／雨水排水の改善／ハードだけでなくソフト的な議論も／陣取り合戦にしない議論を／皆さん公園に愛着を持っている

【確認された内容】設計のコンセプト、歴史性の継承

【次回の検討事項】安全面の課題、喫煙の課題、斜面の使い方、排水

第2回(H27. 12. 21)

主な議題：現地見学と意見交換（前回の意見を踏まえて）

【主な意見や論点】ライオン像の位置は動かさない方が良い／大谷石の石積みは残した方が良い
／植栽の鬱蒼としたものは整理して見通しを良くした方が良い／中段はベンチや健康遊具の配置などレイアウトの整理を／トイレは犯罪防止の配慮を／遊具は乳児・幼児の棲み分けに配慮を／休憩機能はベンチでなくても座れる場所などを／公園の使いやすさと東郷坂の歩きやすさをどうするか／小学校と下段広場の一体性と使いやすさを

【確認された内容】ライオン像の位置

【次回の検討事項】植栽、ベンチ、トイレ

第3回(H28. 1. 25)

主な議題：前2回での意見を踏まえた方針検討、ゾーニングについて

【主な意見や論点】見通しが良いことが大事／植栽はまとめ、それ以外は見晴らしの良い遊び場に
／今ある斜面を残してほしい／ボール遊びができるスペースを／子どもと大人の動線の整理を／広い場所と自然の両方を／東郷坂の歩行者が公園を通れるように／雨のときなどのため屋根のついた部分も
／喫煙場所については子どもへの配慮を

【確認された内容】斜面の形状、遊具の配置、歩行計画の改善

【次回の検討事項】動線、ゾーニング、東郷坂のスロープ、公園の使い方（ごみ問題等）、排水、植栽

第4回(H28. 3. 15)

主な議題：修正ゾーニングについて、各部（ゾーン）の整備内容について

【主な意見や論点】出入口について飛び出しなど安全面の配慮を／斜面などは全て安全よりは冒険心を持たせるようなものも／通学路・通園路となるので動線として明確に

【確認された内容】基本的な動線計画、ゾーニング、斜面の形状

【次回の検討事項】施設配置

第5回(H28. 4. 26)

主な議題：28年度の進め方等の確認、ゾーン毎の整備の目的と機能の確認

【主な意見や論点】斜面の柵は子どもの遊び方などを考えた工夫を／下段広場はイベントやラジオ体操などへの対応も／全面禁煙にできないか／見通しが良ければ必要ないが防犯カメラはどうか

【確認された内容】斜面の使い方

【次回の検討事項】下段広場の形状、喫煙所、安全対策

第6回(H28. 6. 28)

主な議題：平面プラン素案の確認、造成・園路・植栽・施設配置などの検討

【主な意見や論点】下段の広場に日陰も／今ある植生も残して／東郷坂口から入って下段に抜けるバリアフリー園路が必要／自転車やスケボーの対策も／小さい子どもたちがまとまって遊べるスペースも

【確認された内容】基本的な形状（素案）

【次回の検討事項】下段広場の形状、園路、植栽

第7回(H28. 8. 9)

主な議題：平面及び動線プランの確認、各種施設のデザイン等の確認

【主な意見や論点】斜面に枝を張る桜は残して／桜は残して欲しいがうまく世代交代も／ソメイヨシノ以外の桜も／上段のユリノキは残して／遊具は遊び方の工夫ができるものを／鉄棒が欲しい／遊具は材質にも配慮を／自転車のスペースも／健康遊具の整理もしてほしい

【確認された内容】全体計画、基本的な形状（詳細）、自転車スペース

【次回の検討事項】遊具及び健康遊具、舗装、柵の設置位置

第8回(H28. 10. 18)

主な議題：平面及び動線プランの再確認、各種施設のデザイン等確認

【主な意見や論点】下段広場にベンチを／上段に親子トイレを／広場の排水の改善を／植栽はしっかり管理できるように／公園内は禁煙の方向で

【確認された内容】下段広場のベンチ、転落防止柵、公園の禁煙

【次回の検討事項】上段広場のトイレ、遊具及び健康遊具、照明、植栽、排水

第9回(H28. 11. 15)

主な議題：実施設計方針の確認、施設整備・植栽案の確認

【主な意見や論点】下段トイレも親子便座に／現状の遊具の子供たちの遊び方なども考えてほしい
／築山などはシンプルで良い／子どもプールの周りには配慮を

【確認された内容】ウッドデッキ位置、子供の遊び場事業への活用、アダプト制度の導入

【次回の検討事項】シンプルな遊具、東郷坂のスロープの照明

第10回(H29. 2. 15)

主な議題：実施設計内容の報告、次年度以降の取組の確認

【主な意見や論点】冬場は朝のラジオ体操や登下校時も暗いのもっと照明を／下段に水飲み場をもう1箇所ほしい／上段の子どもプールの水飲み場の位置を工夫して／夜、井戸枠につまづかないように

【確認された内容】イメージ図・CG、遊具、素材

【次回の検討事項】今回は拡大協議会（説明会形式で実施）、遊具の提案

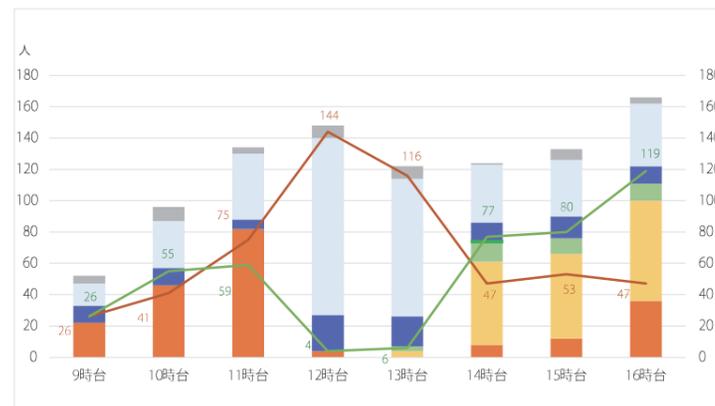
東郷元帥記念公園の利用状況（時間帯別・年齢層別）

夏

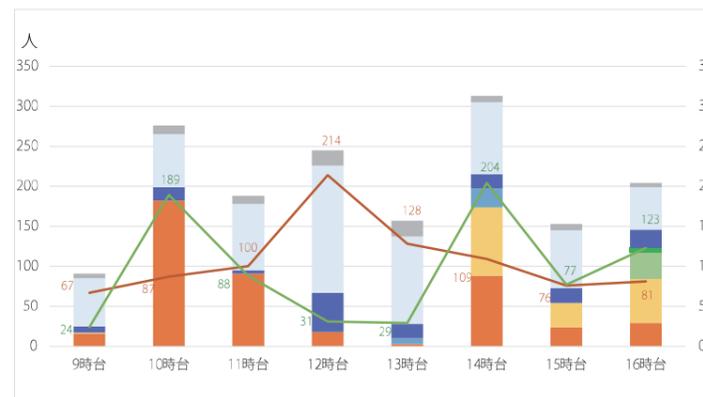
秋

冬

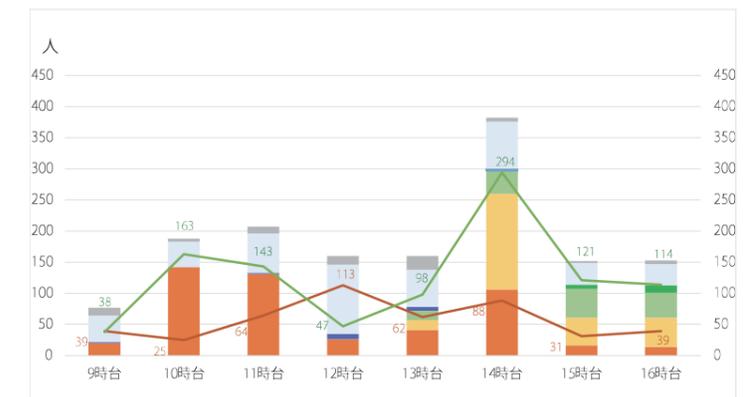
平日



2016年9月9日（火）最高気温32.5℃

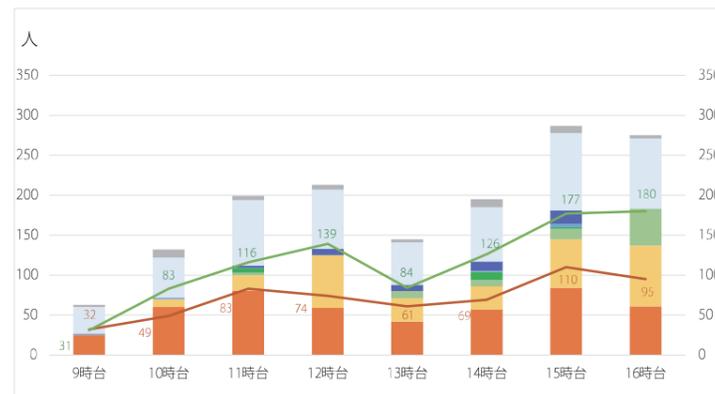


2016年10月25日（火）最高気温17.2℃

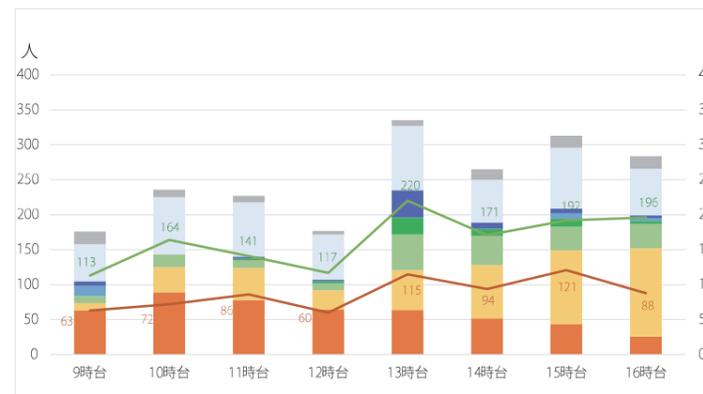


2016年12月16日（火）最高気温9.8℃

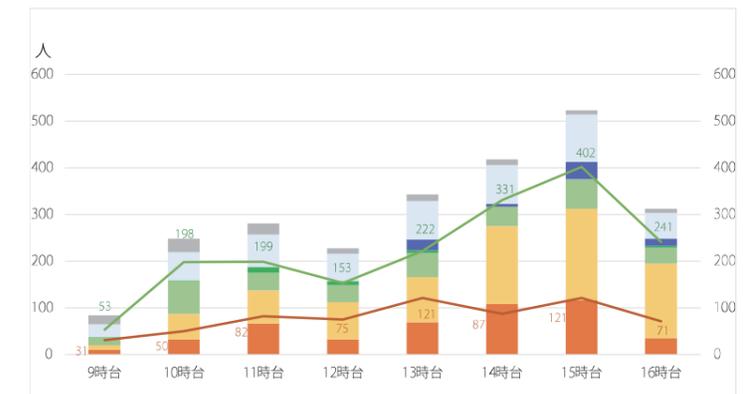
休日



2016年9月25日（日）最高気温28.4℃



2016年10月23日（日）最高気温22.3℃



2016年12月4日（日）最高気温16.0℃

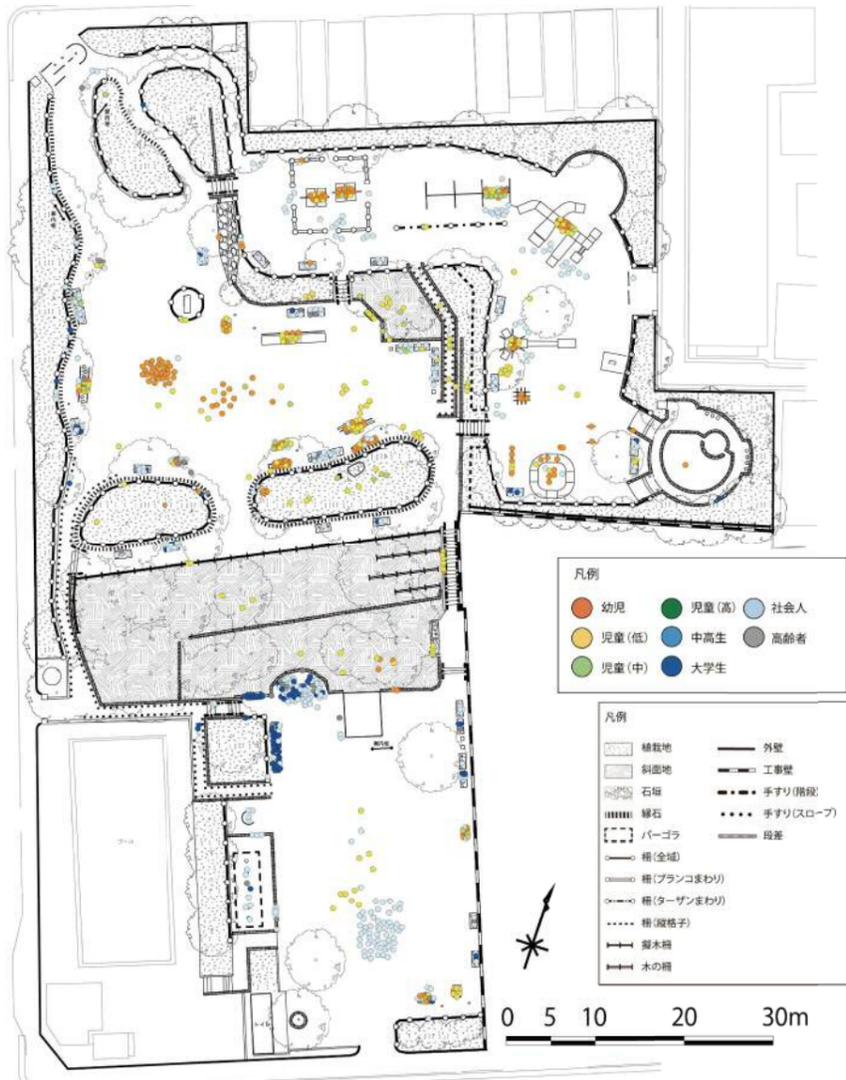
■ 幼児
 ■ 児童（低）
 ■ 児童（中）
 ■ 児童（高）
 ■ 中高生
 ■ 大学生
 ■ 社会人
 ■ 高齢者
 — 滞留目的の利用者の推移
 — 遊び・運動等目的の利用者の推移

縦軸（人数）のスケールがグラフごとに異なります

東郷元帥記念公園の利用者（施設の利用／平日）

夏

2016年9月9日（火）最高気温32.5℃（標本数975）



秋

2016年10月25日（火）最高気温17.2℃（標本数1627）



冬

2016年12月16日（火）最高気温9.8℃（標本数1479）

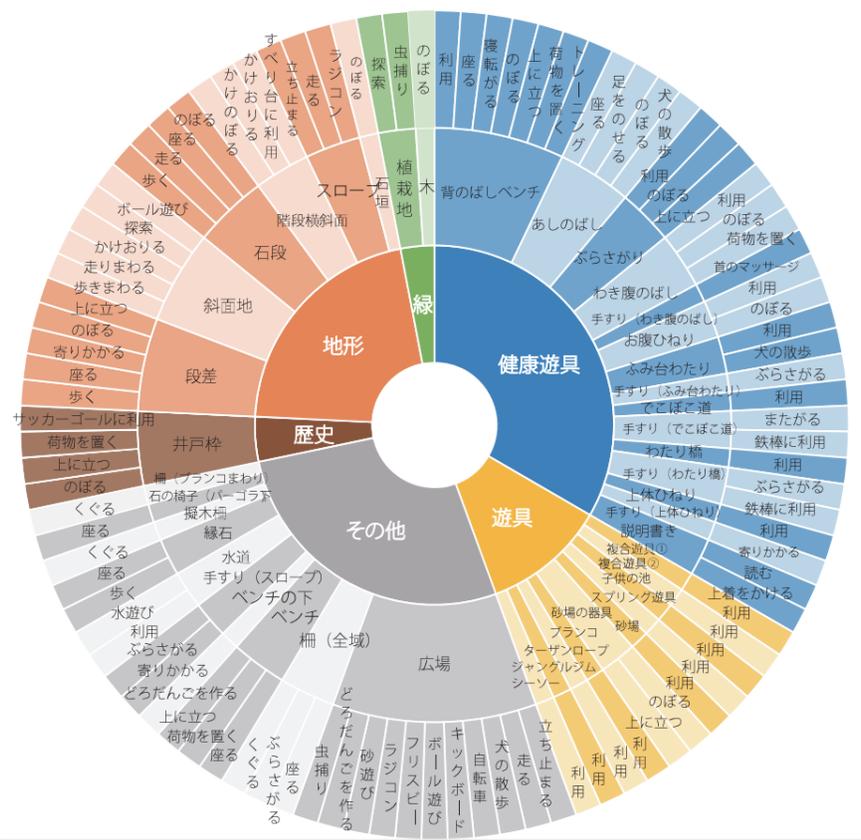


午前9時から午後5時までの間に、公園施設の利用状況を調査した。標本数は来園者数ではなく、ある利用者によるひとつの施設利用を1事例としてカウントしている。

東郷元帥記念公園の施設とその利用方法のバリエーション

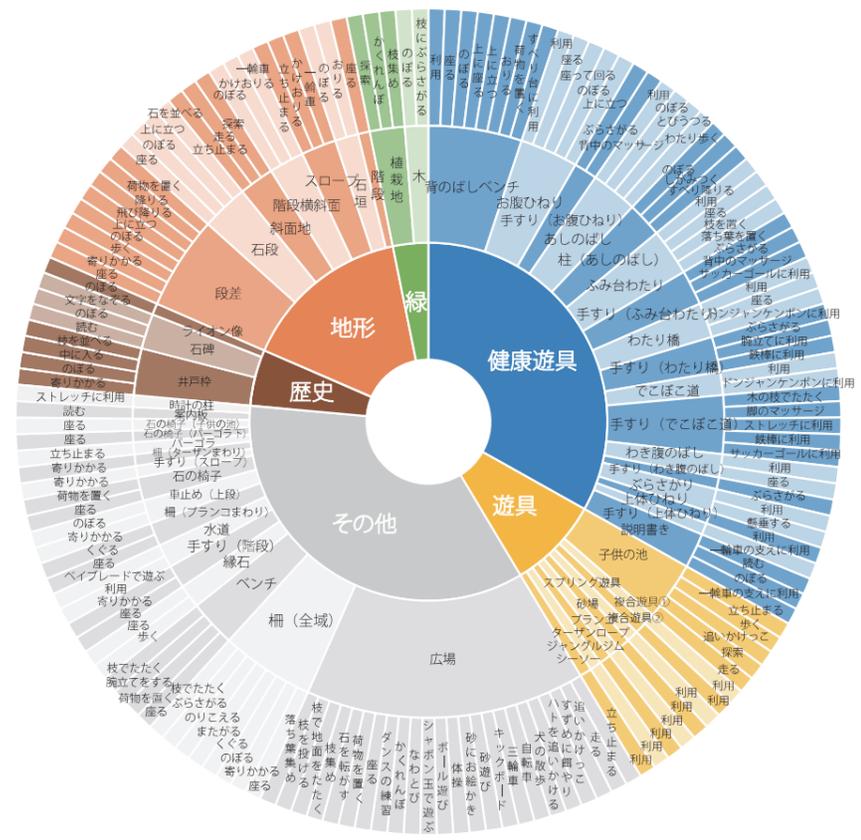
夏

2016年9月9日 (火)



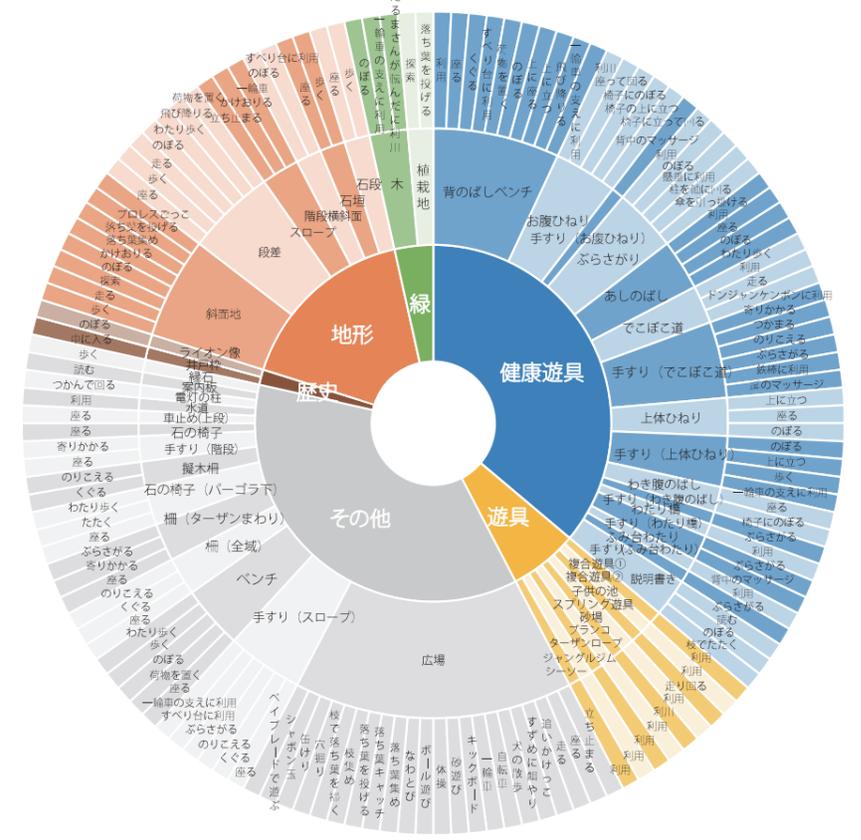
秋

2016年10月25日 (火)



冬

2016年12月16日 (火)



東郷元帥記念公園・コンセプト

01 多様性の確保・使いこなしの継承

- ・おいかけて、ラジオ体操、休憩など
様々な使い方を許容する公園デザイン
- ・座れる場所や木陰の確保
- ・下段の広場と中段の広場を繋ぐ坂の継承

下段広場で追いかけて



木漏れ日で休憩



座れる場所の利用



02 周辺との連続性の確保

- ・公園エントランスの設え
- ・東郷坂の動線を補う公園園路の創出

二七通り口



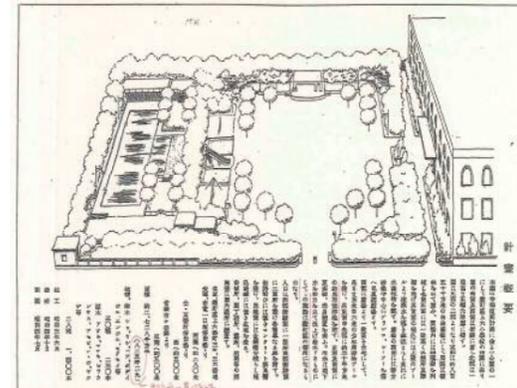
東郷坂



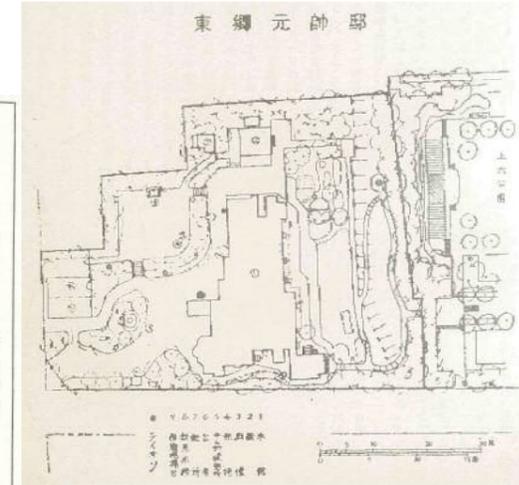
03 歴史性の継承

- ・帝都復興公園のシンメトリー性
- ・東郷元帥邸宅の面影（ライオン像など）
- ・力石など歴史を感じさせるものの継承
分かりやすいサイン表示
- ・大径木の保存

帝都復興公園



東郷元帥邸



現況平面図

上段広場



中段広場



下段広場



二七通り側エントランス



東郷坂



番町学園通り側エントランス

